

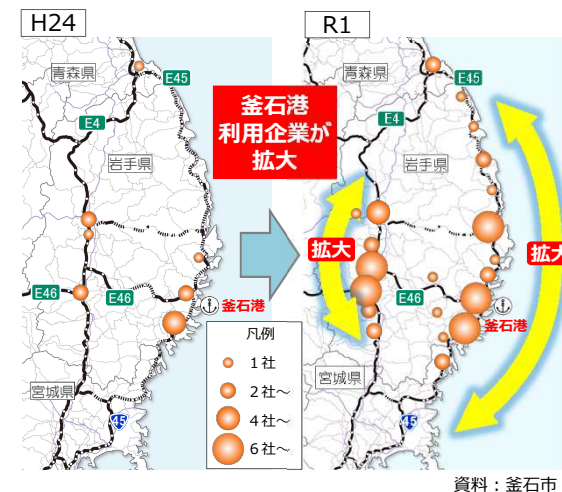
# 物流機能の向上によりコンテナ取扱量が過去最高に

- ◆ 釜石港のコンテナ取扱量、利用企業数が年々増加、令和元年も過去最高を記録。
- ◆ 内陸にある企業は、取扱量の約半数を釜石港を利用し、輸送コストや商品の安定供給を実現。
- ◆ 物流を担う企業は、輸送時間が短縮し、1日1往復から2往復が可能となり、ドライバーの負担軽減や輸送コスト削減を実現。

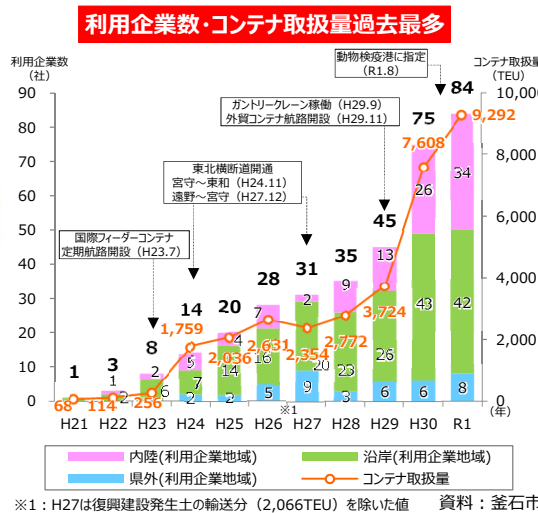
## ■ 内陸部と釜石港の物流ルート



## ■ 釜石港利用企業数の自治体別変化

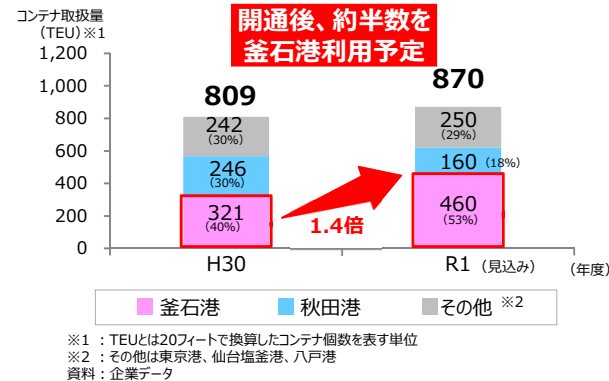


## ■ 釜石港利用企業数・コンテナ取扱量の推移



## ■ 花巻市に物流センターを持つ小売企業

### ■ 日用雑貨取扱い企業の港別コンテナ取扱量の推移



### ■ 日用雑貨取扱い企業の声

- ・陸上輸送コストの低減と輸送時間短縮が可能となったため、釜石港からの輸送を開始しました。
- ・現在は取扱量の半分を釜石港で荷揚げをしています。
- ・港から輸送拠点までの輸送環境が整備されたことで、商品の安定供給につながっています。



## ■ 釜石市に立地する物流企業

### ■ 自動車部品の輸送を担う企業の声

- ・開通により、輸送時間が片道約30分短縮されました。1台で1日2往復も可能になり、生産性が高まり、輸送コスト削減にもつながっています。



## ■ 北上流通センターまでのトラックドライバーのタイムスケジュールの変化

